

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	福岡バイオフードリサイクル株式会社
所在地	福岡市博多区博多駅東 2-7-27
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	その他
電話番号	092-834-5885
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	年休奨励日を設定し、年休を取得するよう社内で声掛けを行っている。また、リモートワーク制度・フレックスタイム制を導入して柔軟な勤務形態をとっている他、熱中症対策用品を支給し、働く環境に配慮した取り組みを行っている。		
アンケート実施	☐	アンケートの社内共有	☐

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・現在、当社の管理グループ長は女性である。さらなる女性の活躍促進を目指し支援を行っていく ・高校卒業者も積極的に採用						○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・リモートワーク制度、フレックスタイム制を導入 ・年休取得奨励日を設け、年休の取得促進に努めている						○		○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・ハラスメント窓口を設置 ・ハラスメント防止を含むコンプライアンス遵守についてわかりやすくまとめたハンドブックを配布し、定期的に部署ごとに読み合わせを実施						○		○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・年に一度(工場員については年に2回)健康診断を実施、さらに工場員は破傷風ワクチン接種を実施・熱中症対策用品(熱中症対策飲料・夏用作業着や肌着(エアリズム))の支給・業務の効率化を図り、時間外労働削減に取り組んでいる				○		○		○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・年に一回従業員にスキル確認シートの記入を実施し、自身の立ち位置を客観的に把握する機会を作っている・従業員の自己研鑽や能力開発を奨励し、資格登録料、研修費用の一部/全額負担や資格取得に対する報奨金の制度を整備している・福岡市を中心に、小学生を対象にした社会科見学を実施						○	○		○	○							
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・当社は顧客から食品廃棄物を受け入れ、適切な管理の下、リサイクルを行っている ・リサイクル可能な段ボールは破棄せず回収業者に買い取ってもらい、リサイクルに努めている ・工場で使用している化学薬品は毎日使用量を記録しており、使用量削減を目指して常に効率的な使用を心がけている				○			○				○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・再生可能エネルギーの創出や排出二酸化炭素削減を実践することで、地球温暖化や化石燃料枯渇の問題解決に貢献している								○				○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・食品廃棄物を電気を創出する事業を展開しており、化石燃料に代わる再生エネルギーを創出している								○				○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・工場から排出される排水は工場内で再利用し、再利用できないものに関しては下水放流(法定基準以下となるように)している								○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・遠隔監視システムを利用し、濃度等の数値や機械に異常がないか確認している・マニュアルの整備や改善を実施し、作業の標準化を図っている・「エコアクション21」など環境マネジメントシステムに関する認証を今年度取得予定				○								○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・再生可能エネルギーの創出や排出二酸化炭素削減を実践することで、地球温暖化や化石燃料枯渇の問題解決に貢献している ・工場見学や広報活動を通じ、上記社会課題に加えて、ごみの分別やフードロス問題に対する市民の意識強化に貢献している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・研修やeラーニング等を通じて従業員のリテラシー強化を図っている ・情報システム担当を配置し、迅速な対応ができるような体制を整えている																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・法令遵守の考え方が社内・団体内に十分浸透するよう、管理職・役員に研修している ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールが整備されている ・対策を行うための部署、担当を配置している																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・企業理念を明文化し、経営方針、環境方針、安全憲章を掲示している									○	○							○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事故や災害などの発生を想定したBCPを策定している ・事業継続に関する検討をおこなっている										○		○		○			○